3 体力と気力をきたえる生徒』

| 南河内第二中 | 学校での取組 | 子どもの取組 | 家庭での取組 | 地域での取組 | その他の取組 (社会教育施設等) |
|-----------------------------|--|---|--|---|--|
| 自ら考え学ぶ生徒(確かな学力) | ◎「わかりやすい授業」の展開のため、授業の目標を明確にし、目標に沿った振り返りを実施し、指導に生かす。 ◎学習計画を立てさせ、学習内容を見取り、賞賛したり助言したりして、家庭学習の習慣化を図る。 ○主体的・協働的に学ぶ学習を充実させるため、グループ活動を意図的に取り入れる。 ○コミュニケーション力を高めるため、自分の思いや考えをまとめ、表現する機会を多く確保する。 ○個に応じた指導を充実させるため、発展的な学習ができるよう準備し、ICTを最大限に活用する。 | ◎授業の内容を理解するため、振り返りをしっかりと行い、次の学習に生かす。 ◎日頃から予習・復習など、家庭学習に計画的に取り組む。 ○互いの意見や考えを尊重し、聴き合い伝え合うことで考えを深める。 ○ICTの活用方法について正しく理解し、基礎基本の定着や発展的な学習まで、個別最適化を図る。 | ◎子どもの学習内容等に関心をもち、声をかけたり、家庭で話し合ったりする。◎子どもが家庭学習に取組やすい環境をつくる。○将来子どもたちが身に付けるべき資質や能力についての理解を深める。○ICTの正しい活用について、家族で話し合う。 | 学習に協力する。 | ◎学校支援ボランティアの派遣や各種講座を解説し、参加を呼びかける。○地域の歴史、環境、里山保全について、見聞または体験できるふるさと学習実施へ協力する。○さまざまな職業について、見聞または体験できる職業人講話実施へ協力する。 |
| 思いやりのある生徒(豊かな人間性) | ◎主体的に行動し実践する力を高めるため、生徒中心の委員会活動や清掃、奉仕活動を充実させる。 ◎朝の読書や良書の紹介などを通して、読書の習慣化に努める。 ○互いに尊重し合う思いやりの心を育むために、伝統文化や音楽、美術鑑賞などを通して、情操教育に力を入れる。 ○基本的な生活習慣の定着に努め、丁寧なあいさつや言葉遣いを意識させる。 ○自己肯定感と自己有用感を高めるため、行事を充実させ、活躍の場を設けることで賞賛の機会を多く取る。 | ◎主体的に委員会活動や清掃、奉仕活動に取り組むことで、自分たちの学校を自分たちの手でよりよくしていく。 ◎本を読んだり、本で調べたりするなど多様な本にふれる習慣を身に付ける。 ○伝統文化や音楽・美術鑑賞を通して、多様な文化や価値観に触れ、理解を深める。 ○丁寧なあいさつや言葉遣いを意識するとともに、人として守るべきルールやマナーを正しく理解し行動する。 ○学校行事に積極的に取り組み、互いの良さを認め合い、共に成長する。 | 話をするなど、読書に親しめる環境をつくり、 良書を薦める。 〇家庭での対話を大切にする。子どものもつ良 さを認め、豊かな感性を育てる。 〇大人が率先して子どもにあいさつしたり、感 謝の気持ちを伝えたりする。 〇学校や社会のルールやマナーやその意義に ついて話し合う。 | 動を支援する。 〇子どもをほめる機会をつくり、子どもの自己 肯定感や自己有用感を育む。 〇大人が公共での振る舞いについて考え、子 どもたちの手本になるようなあいさつや行 動をする。 〇子どもに地域のよさを伝え、地域を大切に する活動を支援する。 | |
| 体力と気力を きたえる生徒 (健康・体力) | ◎「立腰」、「早寝、早起き、朝ご飯」の実践に努め、健康維持の意識を高める。 ◎スポーツの大切さを指導し、運動量を確保した保健体育の授業づくりや、休み時間に積極的に運動する習慣を身につけさせる。 ○危険箇所を確認したり、事例を挙げて危険行為を説明したりするなど、事故の未然防止に努め、自分の身は自分で守る意識を高めさせる。 ○食事に興味・関心をもち、栄養バランスを配慮した食生活の実践に努めるよう、学級活動や給食委員会の活動で食育を推進する。 | 腰」、「早寝、早起き、朝ご飯」を意識して生活する。 ②スポーツの楽しさや運動の大切さを理解し、意欲的に保健体育の授業に取り組み、 休み時間等も積極的に運動する。 | 〇災害時にどのように行動するか話し合い、防 | ◎地域の方々の明るいあいさつや姿で、子どもの元気を引き出すよう協力する。◎子どもが楽しく体を動かすことができる環境を整備し、提供する。○子どもの安全や安心を見守り、伸び伸びと生活できるよう協力する。 | 〇あいさつ運動を推進する。 〇ボランティア養成講座を開設する。 〇自治医科大学看護学部と連携 (1学年体験学習、看護実習受け入れ) |
| 地域とともにある学校 | ◎学校HPやデータ送信による各種便りの発行を通して、学校の様子や生徒の活躍の様子を家庭や地域に情報提供し「開かれた学校づくり」を推進する。 ◎地域の魅力を生かした教育活動や社会体験学習を通して、生徒の自発性、社会性などを育てる。 ○学校運営協議会の協議を充実し、教育活動の改善に努める。 ○公共の場での行いについて考えさせ、正しく行動する生徒を育てる。 | ◎各種便りを読み、学校の様子や取り組みについて、家庭の話題とする。 ◎地域の方との教育活動を通して、地域の特色や文化、および伝統について知識を深める。 ○地域の一員としての自覚をもち、地域の行事や奉仕活動に積極的に参加する。(二中学校区小中合同クリーン活動) ○地域の人に明るくあいさつし、地域の方からのアドバイスに素直に耳を傾け、公共のルールやマナーを守って生活する。 | ◎各種便りや学校HPで、学校の様子や生徒の活躍の様子を見て家庭の話題とする。◎地域の文化や特色、および伝統について知識を深め、家庭の話題とする。○学校行事や地域行事に参加する。(二中学区小中合同クリーン活動)○家庭であいさつや公共のルール・マナー等について話をする。 | を知る。 〇住んでいる人や街並み、地域の行事などを 大切にして、子どもたちがふるさとを大切に | へ学校の様子や取り組みを発信する。 〇学校行事・地域行事への参加・協力を呼びかける。(二中学校区小中合同クリーン活動) |